

おち町

No 153

2025 (R7) 8/1
高知県越知町議会

議会だより OCHI TOWN



6月定例会

2P

議会見学感想文

5P

財産の取得・工事請負契約など

7P

子育て支援制度などを7人が問う(一般質問)

2 議会見学感想文

議案質疑

4 庁舎階段手すり設置工事
パンフレット作製など

こんなことが決まったぜよ

5 小中学校教育用タブレット
他周辺機器購入など

一般質問7人が問う

7 若い世代の定住
子育て支援制度など

15 広域議会

16 議会ですこんにちは
連載：おちのたから⑥

今号の表紙

7月5日に「認定こども園おちの子」の
夕涼み会が開催されました。



中学生が 議会を見学



6月9日に越知中学校2年生22人が
一般質問を見学しました。

一般質問の内容や学んだこと(抜粋)

議員さんは、町の課題点や人材についてなどを議論していたことがわかって、町のことを考え行動して、より良くしていくために議会をしているんだなと感じました。
西森 悠翔

議会では、越知町で安心して暮らすために「どんなことを行うか」などを話し合っていると知ってうれしく思いました。
小田 暖笑

いろいろな解決策や、これからどのような対策をしていくのかななどを、簡潔に詳しく情報共有ができていてすごいいいと思いました。
吉村 弥咲

7年度 一般会計補正 3億6975万円

6月定例会は、6日から10日まで開き、非常勤の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例、7年度一般会計補正予算、町道の路線認定（5面に関連記事）、工事請負契約（5、6面に関連記事）など10件と、税条例の一部改正など専決処分4件を可決・承認し、監査委員、人権擁護委員の人事案件2件を同意しました。

一般質問7面からは7人が登壇し、若い世代の定住・子育て支援制度などについて執行部の考えをたどりました。

令和7年度補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	3億6975万円	58億1525万円	賛成全員
横倉山自然の森博物館事業特別会計	445万円	4498万円	

6月補正予算質疑

一般会計補正

総務課

岡林議員 庁舎階段手すり設置工事の内容は、

井上総務課長 庁舎内中央の階段と西側の階段は、手すりが片側のみので両側に設置する。

企画課

小田社議員 委託料589万2千円、パンフレット作製の主な内容は、



まとめて1冊に

田中企画課長 季刊誌おち1から4を1冊に編集し、2万5千部を刷る予定である。

産業課

小田社議員 スマート農業推進事業費補助金244万2千円の内容は、

武智産業課長 リモコン式草刈り機1台の導入に対する支援で、補助対象経費の3分の2を補助するものである。

建設課

武智議員 交差点協議資料作成500万円の内容は、

岡田建設課長 交差点協議の路線は、町道南裏街2号線で、佐川国道維持出張所との協議をするための資料作成である。

武智議員 物件移転補償500万円の内容は、

岡田建設課長 町道深瀬線改良交付金工事における小屋、立木などの補償となっている。

教育委員会

市原議員 21万4千円の防犯カメラ2台はどこに設置するのか。

大原教育次長 中学校の教職員出入口と生徒用玄関に設置する。

特別会計補正

博物館

教育委員会

小田社議員 委託料44万8千円、空調設備改修工事設計監理の内容と既存の空調設備は何年に設置したものか。

大原教育次長 1、2階の空調設備の設計監理をするものである。

平成9年の博物館開館当時から使っており、今回改修する。

条例の一部改正

総務課

非常勤の職員等の報酬及び費用弁償に関する条例

国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の一部を改正する法律が7年6月4日に公布され、基準額が改定されたことに伴い、投票管理者など投票事務に係る報酬を改定する。

《賛成・全員》

町道の路線認定

建設課

梶ヶ奈路線を認定

町道に認定する。

延長 99m
(鎌井田本村)
《賛成・全員》

財産の取得

危機管理課

小型動力ポンプ付き積載車

契約方法 指名競争入札
契約金額 869万円
契約相手 高知消防システム㈱ 甲藤 隆
事業内容 小型動力ポンプ付き積載車 1台
(越知分団)

《賛成・全員》

教育委員会



小中学校教育用タブレット他周辺機器

契約方法 一般競争入札(県の共同調達)
契約金額 1524万3228円
契約相手 西日本電信電話(株) 高知支店 齋藤 幸生
事業内容 小中学校教育用タブレット他周辺機器一式 297台
《賛成・全員》

工事の請負契約

町道深瀬線改良交付金工事

契約方法 指名競争入札(総合評価方式)
契約金額 4851万円
契約相手 (有)横島建設 井上徳彦
工事場所 横島北
工事概要 施工延長L≒80・0m
重力式擁壁V≒34m
ブロック積A≒356m²
U型側溝L≒80m
舗装A≒399m²

《賛成・全員》

町道大樽線改良交付金工事

契約方法 指名競争入札(総合評価方式)
契約金額 8932万円
契約相手 (有)大幸建設 織田修蔵
工事場所 越知乙
工事概要 施工延長L≒89・6m
鉄筋挿入工N≒46本
モルタル吹付工A≒72m²
軽量盛土工V≒1338m²

《賛成・全員》

工事の請負契約

町道鎌井田横畠線放水口洞門修繕工事

契約方法 指名競争入札(総合評価方式)
契約金額 709.5万円
契約相手 (有)片岡組 片岡大介
工事場所 鎌井田本村
工事概要 施工対象洞門N11本
施工延長L1158.7m
ひび割れ補修工L13.3m
防水工A143.7m²
塗装塗替工A185.6m²

《賛成・全員》

専決処分

税務課

税条例

「地方税法及び地方税法等の一部を改正する法律の一部を改正する法律」が7年3月31日に公布され、原則として7年4月1日から施行されることに伴い、法令に対応する条文を改正する。

《承認・全員》

総務課

定数条例

7年4月1日付けの人事異動に伴い、町長部局の職員が1人減、教育委員会部局の職員が1人増、選挙管理委員会の職員が12人となるため、条文を改正する。

《承認・全員》

6年度一般会計補正予算

6年度の地方交付税等歳入の最終額が確定したことに伴う財源調整で、総額の57億4842万円に変更はない。

《承認・全員》

人事

○監査委員の選任
須内康仁氏(再)横畠東



任期は、11年6月14日まで
《同意・全員》

○人権擁護委員候補者の推薦
西川光一氏(再)越知甲



任期は、10年9月30日まで
《同意・全員》

提言書を提出

7年2月14日に女川公民館で、町政全般にわたって議員と町民の意見交換の場として、「第17回地区懇談会(1区)」を昼と夜の2回に分けて行いました。

15人の参加があり、活発な意見交換ができました。これらを取りまとめ、6月定例会終了後に町長以下幹部職員に提言・要望いたしました。

政策提言

- (1) 岡山県奈義町のような子育て支援を研究し、越知独自の「みんなで子育てのまち」にしていこう。
- (2) 1区の防災無線は3カ所あるが、災害時や緊急時などに区長が3カ所を回るのは困難であるので1カ所地区の一斉放送ができるようにすること。



議長から町長へ提言書を手渡した

一般質問7人登壇

ズバリ!!

町政を問う

一般質問席

6月定例会は7人が一般質問を行いました。
発言内容は紙面の都合で要約していますので、ぜひ議場に足を運んでいただき、白熱した議論を傍聴してください。
なお、全文を記載した会議録は、議事事務局と町のホームページ(<http://www.town.ochi.lg.jp>)をご覧ください。

森下 安志・・・8ページ



- ① 天然記念物の管理
・樹木医の調査結果は
- ② 旧学校施設の維持管理
・旧片岡小学校体育館屋根の調査補修をしては

武智 龍・・・9ページ



- ① 若い世代の定住
・新規就林者確保の考えは
- ・就農者確保
- ・サンショウ農地と人の確保
- ・子育て世帯新築補助

山橋 正男・・・10ページ



- ① 子育て支援制度
・妊婦さんに交通費などを
- ② かわの駅おち・おち仁淀川
キャンプフィールド
・来客数を増やす取り組みは

上岡 千世子・・・11ページ



- ① 聖神社
・今後の維持管理は
- ② 佐川高校の存続
・話し合いは

小田 壮一・・・12ページ



- ① 米騒動
・町民に寄り添う施策を
- ② 集落活動センター
・看板設置の支援を
- ③ よさこいチーム
・チームをつくっては

市原 静子・・・13ページ



- ① 本の森図書館
・2階3階の開放を
- ② 不登校児童生徒支援
・校内サポートルームは
- ③ 赤ちゃん支援
・おむつ用品券を交付しては

箭野 久美・・・14ページ



- ① 教育支援センター
・設置する考えは
- ② 人口減少社会とスマートシュリンク
・周産期医療体制の確保は



武智龍 議員



間伐された植林

森林の蓄積量は

問 日本の人工林の森林蓄積は50年前に比べ6倍以上となっている。本町の人工林の森林蓄積はどれくらいあるか。

就農者確保

問 2024年に県の移住ポータルサイトで「越知町で山椒+アルファのスタイルを実現する地域おこし協力隊を募集」とあったが、今後は募集しないのか。



ヘルパーさんの手を借りて

田中企画課長 現在までに4件の問い合わせがあり、そのうち3件と事前協議をしている。不動産業者、建築業者、金融機関などに説明し、町広報やホームページにも掲載した。

若い世代の定住

新規就林者確保の考えは

林業に特化した協力隊募集を検討

建設課長

296万8千㎡

岡田建設課長 人工林の伐期を迎えた蓄積は296万8千㎡である。

問 自伐型林業ミッションの地域おこし協力隊を採用する考えはないか。

岡田建設課長 受け入れ態勢や施業地のめどが整った時点で、林業に特化した地域おこし協力隊の募集を検討したい。

サンショウ農地と人の確保

問 斜面のサンショウ農地は効率が悪く、また、農家は高齢化している。本町の農業を維持発展させるには、優良農地と新規就農者の確保が最大の課題と思うが、今後どのように確保するのか。

続いて募集する

武智産業課長 7年度は2人が着任する予定である。今後引き続き募集したいと考えている。

近隣町村に進出

武智産業課長 サンショウは約50haで120戸の農家が栽培していて、県内一の生産量があり、全国第2位の産地だ。近隣町村も併せ10年後に100haを目指し、7年度は新規生産者5人の確保が目標だ。今後は小規模ほ場整備、農作業ヘルパー無料紹介所の開設、スマート農業の推進、農業継続応援事業などにより地域農業を持続可能にしたい。



子育て世帯新築補助

問 7年度から始めた子育て世帯向けの建築補助金は、何件の問い合わせや申し込みが来ているか。告知や広報の実施状況は。

4件の問い合わせ

田中企画課長 現在までに4件の問い合わせがあり、そのうち3件と事前協議をしている。不動産業者、建築業者、金融機関などに説明し、町広報やホームページにも掲載した。

天然記念物の管理

樹木医の調査結果は

危険性が高いものではないと判断 教育次長



歴史の重みを感じるイチイガシ



森下安志 議員

問 町指定の天然記念物の堂岡地区にある2本のイチイガシが、根元に穴が開き、幹の表面が変色し、中心部まで腐朽が進んでいる。数年前に樹木医が調査したとのことだが、その結果は。

大原教育次長 5年7月に樹木医により樹木調査を行い、2本とも衰退度区分5段階中3の判定である。その当時は、すぐ

衰退度区分

区分1	良
区分2	やや不良
区分3	不良
区分4	著しく不良
区分5	枯死寸前

に倒木の危険性が高いものではないと判断されている。

負担をかけるのか

問 このイチイガシを切り倒すことになれば多額の費用がいるが、堂岡地区に負担をかけるのか。以前、中央西土木事務所の管内において、県道沿いの支障木を撤去した事例がある。この南株の撤去を、県道18号の管理者である越知事務所に相談できないか。



研究していきたい

大原教育次長 町文化財保護条例は、保存及び活用が目的なので、伐採することは考えていない。神社の管理者が伐採するのが基本であるが、今後、伐採が必要ときには、管理者や中央西土木事務所とも相談するなど研究していきたい。

旧学校施設の維持管理

問 旧片岡小学校の体育館の屋根が老朽化によりサビが進んでいる。雨漏りが始まってからでは遅いので、調査をして補修工事をしては。

大原教育次長 現地の詳細を調査し、できるだけ早く修繕したい。



サビが進む屋根



山橋正男 議員

子育て支援制度

妊婦さんに交通費などを

前向きに検討する 町長

問 出会いから結婚、出産まであらゆる手段を講じ、国や県の支援策を最大限に活用しつつ、若者のニーズを捉えた施策を推進していくとの行政報告があった。結婚、妊娠、出産後の支援事業を問う。

特定不妊治療の自己負担金に対して5万円を限度に助成している。また、妊婦支援給付金を5万円支給。妊娠中は妊婦等包括相談支援事業。出産後は産後ケア事業を行っている。

田中企画課長 こうち出かいサポートセンターが運営する「高知で恋しよ!! マッチングシステム」への入会登録料への支援。結婚した世帯に対し、住宅購入費及び住宅費、引っ越し費用の一部を支援している。

問 本町では歯科医に治療に行くのに交通費などの補助金を出している。本町には産科がないので、妊婦さんにも交通費などを出す考えはないか。

西森保健福祉課長 一般不妊治療及び人工授精、

小田町長 大切な提案だと思う。財源も含めて前向きに検討する。



問 スノーピークかわの駅おち、おち仁淀川キャンプフィールドのレジ通過者、住箱の宿泊数、テナントサイトの宿泊数のコロナ前と6年度の比較を聞く。

田中企画課長 コロナ前の2年度と比較すると、6年度かわの駅おちのレ



かわの駅おち

ジ通過者は、1万4782人で3101人の減。住箱は、674人で8人の減である。おち仁淀川キャンプフィールドのテナントサイトの宿泊者数は、5089人で552人の減。住箱は1189人で446人の減である。



おち仁淀川キャンプフィールド

かわの駅おち・おち仁淀川 キャンプフィールド

取り組みは
問 来客数を増やすにはスノーピーク社との連携が必要である。取り組みは。

検討している

田中企画課長 月1回定例会を行っている。外国人の来場者が戻ってきているので、観光スポットや食事ができる場所などを外国語表記で案内できるように検討している。

聖神社

今後の維持管理は

小日浦聖友会が設立された 企画課長



土佐の投入堂

問 「土佐の投入堂」とも呼ばれる「聖神社」の維持管理のため、人材や資材の確保が大事だと考えるがどうか。

承知している。神社は政教分離のため町は関与できない。

田中企画課長 6月に「小日浦聖友会」という保存会が設立された。

問 小日浦集落の先人や、集落出身の人たちが苦勞して守ってきた「聖神社」を、町はどう考えるか。

田中企画課長 「聖神社」や参道の整備は、地元の人々が管理してきたことは

会員は主に地元出身者で20人くらいの方が入会している。この会が活動する資金としてクラウドファンディングで寄付を募るように準備をしている。小日浦聖友会の代表、町と観光協会の職員も一緒に説明を聞き、どのように進めるかを検討し始めたところである。

問 大タラ山周辺には、花もの公園、溪谷、展望台からは須崎の海や多くの風力発電が見える。この一連の景観を観光コースにしてはどうか。

田中企画課長 大タラ山展望台周辺の道は、以前は地域おこし協力隊や建設課の作業班が整備支援をしてきた。また、仮設トイレの設置でも協力してきた。

国土調査終了後、用地問題があり、支援は難しくなっている。



溪谷を散策

佐川高校の存続

問 佐川高校の魅力化について、他町村との話し合いを何回くらいしたのか。

大原教育次長 佐川高校コンソーシアム会議立ち上げ準備会を3回行い、越知町、佐川町、仁淀川町、日高村と、日高村・佐川町学校組合の教育委員会や、4町村のまちづ



活躍している地域マネジメント部

くり担当課職員が集まり、コンソーシアム会議で検討してもらったための魅力化についてのたたき台を作成している最中である。

町長や教育長が委員となるコンソーシアム会議は、7月に第1回目を開く予定である。

町長や教育長は、他の首長、教育長とはたびたび会う機会があり、その中で佐川高校についての情報交換はしている。



市原静子 議員

問 「2階3階の資料室を開放し、ゆったりと自由に読書、勉強ができるようにしてほしい」との声を聞く。考えは。



広いスペースが望まれる

本の森図書館

2階3階の開放を

書庫は移動できない 教育次長

大原教育次長 貴重な本を保管し、本の入れ替えや貸し出しもしているのので、2階の書庫は移動することはできない。
3階は、管理をする職員を配置することができず、安全面や防犯面を考えると開放することには問題がある。
今後、図書館協議会で検討し、他の図書館などを研究してみたい。

不登校児童生徒支援

問 校内サポートルームは、小中学校に校内サポートルームは開設しているか。

問 校内サポートルームは、専門の支援員が1人常駐し、学習のサポートや話し相手として子どもたちに寄り添った支援と聞くが、本町の別室登校の内容を聞く。

大原教育次長 小中学校とも校内サポートルームはないが、それに近い別室登校がある。
現在利用人数は、小学校4人、中学校3人。

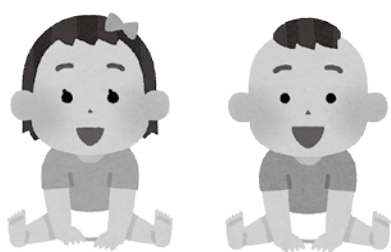
るのか。していれば何人ほど利用しているか。

別室登校で対応



空き教室を活用

織田教育次長 小学校では、個人差はあるが、別室対応になるときは、担任、支援員や養護教員が声掛けをし、学習などのサポートをしている。
中学校では、登校したとき別室で過ごし、デジタルドリルや教科担当から渡されたワークなどで学習。別室は、校舎の空き教室を利用。教員や支援員が常駐してサポートしている。
小中学校ともスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーと連携しており、保護者とも必要に応じて情報共有し対応している。



赤ちゃん支援

問 赤ちゃんに、紙おむつやお尻ふきと交換できる「おむつ用品券」を交付してはどうか。

小田町長 おむつ用品券という形ではなく、必要とされる施策を考えていきたい。

米騒動

町民に寄り添う施策を

地域振興券を配布 産業課長



小田壮一 議員



有効期間は9月30日まで

問 物価高騰の中、米価格は2倍以上となり国民生活に深刻な影響を及ぼしている。「お米券」配布など、町民に寄り添う施策を打つべきでは。

武智産業課長 物価高騰対策として、町民の生活支援及び町内事業者の経営安定を図るため、住民1人あたり6千円分の地域振興券を配布する。6月中に届く予定である。



山笑う横畠集落活動センター

集落活動センター

看板設置の支援を

問 地域内外から訪れ、また宿泊する観光客も増えている。
降り口が分かるような看板設置の支援をすべきと思うが。

支援をしていきたい
田中企画課長 グラウンドへの降り口が分かりにくいことから、「チーム

横畠」と案内看板の設置を検討し、支援をしていきたい。

よさこいチーム

チームをつくっては

問 「よさこい踊り」は多くの人と出会う機会になり、自己成長にもつながる。また、地域の活性化も期待できると考える。
本町もよさこいチームをつくっては。

「めぐみ」を後援

田中企画課長 「よさこいチーム」をつくることは検討していない。
「めぐみ」というチームを後援し、練習会場を提供している。よこジローも参加している。

その他の質問

問 「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に8年度、大樽の滝遊歩道及び周辺の整備をするところがあるが進捗状況は。

田中企画課長 9年度の大樽線の工事完了に合わせた。



踊るよこジロー

せて、遊歩道の整備、滝つぼのあくた撤去、支障木の枝打ちなどの周辺整備や、橋の修繕工事を行いたい。

問 住民票、印鑑証明、戸籍謄本のコンビニ交付のメリットと実績を聞く。

北川住民課長 原則、毎日午前6時30分から午後11時まで発行できることが大きなメリット。6年度の実績は、住民票が140件、印鑑証明が64件である。

戸籍については、越知町はコンビニ交付の対象外となっている。



議員 矢野久美

問 教育支援センターは、教育の「セーフティネット」として、学校や家庭だけでは対応が難しい問題に対して、包括的かつ個別的な支援を提供する重要な存在である。教育の多様化・複雑化が進む中で、その必要性はますます高まっている。設置する考えは。

織田教育長 設置は必要と考えている。県内では、24の市町村で設置しているが、当町ではまだ設置していない。現在、保健福祉課が進めている0歳から18歳までの相談支援機能を一体化した「こども家庭センター」との連携を含め、7年度から研究・検討を始めている。

教育支援センター

設置する考えは

研究・検討を始めている 教育長

教育支援センター（適応指導教室）とは

教育支援センター（適応指導教室）は、主に小・中学校を長期間休んでいるお子さんが、学校に通わなくても学習を進めたり、集団生活を学べる場所として、教育委員会等が運営する公的機関。



"4S"プロジェクト（高知県）

少子高齢化の進行に伴い、様々な分野において担い手不足が深刻化。また、「元気な未来創造戦略」に掲げる若年人口の増加目標を達成しても、当面の間、総人口の減少は避けられない状況である。このため、「元気な未来創造戦略」において、若年人口の減少そのものに歯止めをかける「抑制策」としての取り組みに加え、人口減少への「適応策」として、スマートシュリンク（賢い縮小）の視点で「4Sプロジェクト」を推進する。

<4つの視点（4つのS）>

- ①「集合」複数の事業体を集め束ねることで、スケールメリットを追求
- ②「伸長」真に必要なサービスは充実（伸ばす）
- ③「縮小」重複するサービスの共同化や目的達成のための簡素な手法への代替等により「賢く縮小」
- ④「新規」前例踏襲ではない「全国初、日本一」への挑戦を含め、新たな試みを追求

"4S" 5つの重点プロジェクト

<プロジェクト名>

- ①消防広域化
- ②周産期医療体制の確保
- ③県立高等学校の振興と再編
- ④地域公共交通の確保
- ⑤国保料水準の統一

西森保健福祉課長

母子健康手帳交付者数は、6年度11人、7年度1人交付している。

人口減少社会とスマートシュリンク

問 6年度と7年度5月までの出生数及び母子健康手帳の交付数は。

北川住民課長 6年度4人、7年度4月2人、5月1人の出生届が出されている。

問 県は人口減少への対応策としてスマートシュリンク（賢い縮小）の視点で「4S」プロジェクトを推進するとし、5つの重点プロジェクトを掲

広域議会

第2回定例会が、6月3日に開かれ、報告1件、7年度一般会計補正予算1件、工事請負契約1件、売買契約1件を、全会一致で可決・承認し、人事案件1件に同意しました。

組合長報告

消防広域化

7年3月に「高知県消防広域化基本構想」が県より発表され、7年度より「高知県消防広域化あり方検討会」が開催されている。

検討会の委員は、市町村長34人、消防長15人、外部有識者5名で構成されている。

下部組織に専門部会があり、市町村長、消防長を総務部会、財務部会、

消防広域化の趣旨及び目的

今後人口減少が進行する中であっても、必要な県内消防力（特に現場要員）の確保を図ることを目的として、県内全市町村の常備消防組織及び県が行う消防活動のうちの現場機能を担う組織を一元化する。その中で、本部機能の集約を通じて間接部門をスリム化し、生じた余力を直接部門に振り向けるとともに、消防サービスの高度化を図り、県民の安全・安心の確保に資する。

高知県消防広域化基本構想



工事請負契約

消防緊急通信指令施設指令系設備改修工事

契約の方法

随意契約

契約金額

1億4795万円

契約相手

香川県高松市

（株）富士通ゼネラル

四国支店

支店長 小谷廣和

《賛成・全員》

7年度補正予算

会 計 名	補 正 額	総 額	賛 否
一般会計	86万円	11億7168万円	賛成全員

4月

3日 議会広報常任委員会
4日 議会広報常任委員会
5日 幼保連携型認定こども園おちの子入園式【議長】
7日 佐川高等学校入学式【副議長】
8日 議会広報常任委員会
17日 議会広報常任委員会
25日 区長連合会春季総会【議長】
30日 高吾北地区地域安全協会総会【議長】

5月

8日 全員協議会
12日 道路整備促進期成同盟会
15日 高幡町村議会議長会総会【議長】
15日 仁淀川流域町村議会議長会設立総会【正副議長】
16日 高知県市長会と高知県町村長会との共催講演会【議長】
19日 県外行政視察研修（大阪）
23日 仁淀川流域町村議会議長会設立記念式典【議長】
26日 仁淀川改修期成同盟会総会【議長】
27日 町村議会議長・副議長研修会（東京）【正副議長】
28日 仁淀川流域町村議会議長会道路整備要望（東京）【正副議長】

6月

3日 高吾北広域町村事務組合議会第2回「定例会」
6日 議会運営委員会
10日 越知町議会「定例会」
18日 越知町消防団水防演習【議長】
22日 越知町議会議長会臨時総会【議長】
25日 議会広報常任委員会

議会です
こんにちは

⑥

おちのちから

148号からは「こども園おちの子」に通園しているお子さんの紹介記事を連載しています。

今回は、1歳児りんご組 右田和くん(1歳)です。
ご両親にお話を伺いました。



食べものなら何でも大好き!



みぎた 右田 和くん(鎌井田)



— 越知の好きなおとろ —
きれいな仁淀川と
子どもにやさしい越知のみんな



のびのび自由に育ってね



お兄ちゃんめぐるの巡くんと

みんなで仲良く楽しもうね～
とんたん・まま

編集後記

今年の夏も、猛暑が続く予報です。屋外では、日傘、帽子を着用し、屋内では、冷房などを適切に利用して、熱中症予防に努めましょう。

今号では、中学2年生の議会見学の感想文を掲載しています。議会を見学したことにより、社会や政治に興味を持ってもらいたいと思います。

一般質問では、7人が登壇するなど、中身が多様な内容になっています。

これからも、読みやすい紙面の編集に努め、多くの町民の方に議会だよりを見ていただきたいです。

《森下》

議会を傍聴しませんか

6月定例会の傍聴者は延べ32人でした。
次の定例会は9月5日開会の予定です。
大勢の傍聴をお待ちしています。



※分かりやすい紙面に心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

編集・発行責任者	議長 小田 範 博
議会広報常任委員会	委員長 箭 野 久 美
	副委員長 森 下 安 志
委員	小 田 範 博
委員	上 岡 千 世 子
委員	小 田 壮 一